

国民年金からのお知らせ

年金は老後だけでは
ありません！

国民年金制度では、65歳から老齢基礎年金が支給されますが、そのほか不慮の事故のための障害基礎年金や遺族基礎年金の制度があり、国民の暮らし



を守つてくれます。この制度は、加入してすぐの事故や病気でも、きちんと納期限(翌月末)を守つて納めているだけで、万が一のとき保障が受けられる公営保険です。

■障害基礎年金

障害の原因となった病気やけがの初診日が国民年金に加入中である場合、または60歳以上65歳未満で老齢基礎年金を受けていない方が、国民年金法による1級または2級の障害の状態になった場合に支給されます。

<遺族基礎年金額>

受給区分	子が1人の場合の年金額	子の加算額	
		2人目	3人目以降
子のある妻が受給	1,015,900円	227,000円	75,600円
子が受給	788,900円		

<障害基礎年金額>

障害等級	年金額	子の加算額	
		2人目まで1人につき	3人目以降
1級	986,100円	227,000円	75,600円
2級	788,900円		

※年金額は、平成23年度のものです。

■遺族基礎年金

国民年金に加入中または60歳以上65歳未満の間に亡くなった場合に、亡くなった方に

生計を維持されていた子のあ
る妻または子に支給されます。
※子とは生計を維持されて
いる18歳到達年度の末日ま
での子、または20歳未満で、

国民年金法の障害1級または
2級の状態にある子です。

■年金受給のための条件

障害基礎年金、遺族基礎年金を受けるには、障害基礎年金では「初診日」、遺族基礎年金では「死亡日」の属する月の前々月までの「国民年金の保険料を納付しなければならぬ期間」のうち、3分の2以上の期間が、保険料を納めた期間または保険料を免除された期間であるという「保険料の納付要件(3分の2要件)」を満たす必要があります。

※「国民年金の保険料を納付しなければならぬ期間」は、原則として20歳から60歳になるまでの期間ですが、海外在住期間は除かれます。※厚生年金の加入期間や、第三号被保険者の期間は「保険料を納めた期間」とみな

◆特例措置

平成28年3月までは、初診日・死亡日に65歳未満であれば、初診日・死亡日の属する月の前々月までの一年間の全ての期間が保険料を納めた期間または保険料を免除された期間であればよいことになっています。

なお、遺族基礎年金は、老齢基礎年金を受けている方または老齢基礎年金の資格期間を満たした方が亡くなったときにも支給されますが、このときは前記の保険料納付要件を満たす必要があります。また、20歳前に初診日がある障害基礎年金も保険料納付要件を満たす必要がない場合があります。

保険料納付要件を満たしているかどうか心配な方や、国民年金の詳細を知りたい方は、豊岡年金事務所にお問い合わせください。

■厚生年金の加入者は

障害基礎年金と遺族基礎年金は、厚生年金の加入者にも支給されます。詳細は、豊岡年金事務所にお問い合わせください。

豊岡年金事務所 からのお知らせ

年金相談窓口を次のとおり
時間延長します。

お越しの際には、年金手帳
など基礎年金番号の分かるも
のと身分証明書を持参くださ
い。

なお、代理者のときは委任
状と代理者の身分証明書を準
備ください。

●12月10日(土)は

午前9時30分～午後4時

●12月5日・12日・19日・26日

の月曜日は、
午前8時30分～午後7時

電話での問合せ

ねんきんダイヤル

☎0570-051165

☎0570-051165

IP電話・PHS

☎03-6700-1165

●年金個人情報サービス

日本年金機構

ホームページアドレス

<http://www.nenkin.go.jp/>

《問合せ》

▽豊岡年金事務所

☎22-0948

▽市民課市民係

☎21-9015または各

総合支所市民福祉課

ふるさとづくりのために
環境経済に取り組んでいます！

中筋しようが生産組合

13



「環境を良くする事業で経済効果が生まれることにより、環境と経済は互いに発展し合う」。このような環境経済型事業に取り組む企業・団体にインタビューします。
《問合せ》経済課経済係 ☎23-4480

―シヨウガ栽培と組合づくりのきっかけは？

シヨウガには体を温める効果があります。体温が上がることで免疫力が高まると聞いたので、作って食べようと思いました。

また、中筋地区の特産品を作りたい、耕作放棄地を解消したいとも思っていました。

そこで、一人一坪ずつ栽培してみようと提案したところ、52人が栽培することとなり、組合の設立に至りました。

―中筋地区はシヨウガの栽培に適しているのですか？

シヨウガの栽培には水はけの良い土地が適していて、中筋地区にはそれにぴったりの土地があります。この土地には、円山川によって運ばれた砂などが堆積しています。

―シヨウガの栽培方法は？

4月に種シヨウガを植え、11月に収穫します。農薬や化学肥料を減らして栽培してい



▲シヨウガ1株(約1.2キログラム)



▲シヨウガで製造した加工食品

―収穫したシヨウガはどっすののですか？

自家消費されない分は組合が買い取り、中筋生きがいクラブで加工・販売してもらいます。

―加工内容は？

シロップ、ジャム、粉末、

―お勧めの食べ方は？

「シロップはお湯で薄める」「ジャムはヨーグルトに入れる」「粉末はみそ汁に入れる」「鼈甲煮はご飯のおかずにする」などです。

―どこで販売していますか？

豊岡産シヨウガの加工食品は、12月以後にじばさん但馬、なごみ茶屋、コウノトリ本舗、たじまんま、いずし観光センター、道の駅神鍋高原などで販売する予定です。

―将来のビジョンは？

市内には多くの耕作放棄地があります。シヨウガが市の特産品になり、シヨウガ栽培で耕作放棄地が減ることを願っています。

地域包括支援センターからのお知らせ

④ 認知症の方への接し方

地域包括支援センターは、高齢者の総合相談の窓口です。医療・介護・福祉など、気軽に相談でき、業務の一つとして、認知症に関する相談も受け付けています。認知症に関する記事を2カ月に1回、6回シリーズでお知らせします。
《問合せ》高年福祉課豊岡地域包括支援センター
☎24-2409

まちがいの訂正より、
気持ちを受け入れる
対応を心掛けてみましょう

で大変なときは、外部の方にお願する方もあります。

家にももらせずに
人との交流を保ちましょう

認知症の方に接するときは、その方の行動を制限したり、子ども扱いしたりすることは避けましょう。多少誤ったことを言っても、訂正せずに聞く姿勢を示しましょう。

外出や家族以外の方との交流は、認知症の方にとってよい効果をもたらします。デイサービスやショートステイなど、公的なサービスを利用する方法もあります。

日々の変化を見逃さない
うしろ向きにしましょう

無理のない役割分担を
しましょう

認知症は進行していくことがあります。特に食事や排泄については、ちょっとした失敗がその方にとって大きなシヨックとなり、問題行動の引き金になることがあります。

「お願いします」「良かったですね」「ありがとう」
「また忘れたの？」「汚い」

親しみを込めて話しかけ
スキンシップを心掛けてみましょう

「お願います」「良かったですね」「ありがとう」
「また忘れたの？」「汚い」